

1年中で一番寒いと言われている2月。早いもので2月3日(金)は、節分です。節分(せつぶん)とは、「季節を分ける」ことを意味しています。近年では、冬と春の季節の分かれという意味で使われています。また、節分の翌日の2月4日(土)は、立春です。暦の上では、春を迎えますが、寒い日もまだまだ続きます。児童生徒の皆さん、体調管理には充分留意して今年度を乗り切りましょう。また、3学期のこの時期、今年の日当てを今一度、確認してください。日々地道に努力を重ねて更なる成長を期待しています。どうぞ、保護者の皆様や地域の方々におかれましても、子ども達に励ましの声をかけていただき、ご支援くださいますようよろしくお願いいたします。

さて、年が明けて1ヶ月、あらためて「感謝」の「謝」という言葉の重さを感じるようになり、次のことを思い出しました。私が学生時代にお世話になった、和歌山大学前学長の山本健慈先生からお別れ会の折りに頂いた記念品のラベルに、ご本人直筆の「多謝深謝」と描かれてあったことです。38年間和歌山大学で過ごされたご本人が実感された素朴ながら意味深い言葉だなと思いました。「謝」とは、「あやまる。わびる。わびを入れる。礼をいう。お礼をする。」という意味です。他人に対しお礼の気持を持つことであり、伝えることです。また、ありがたいと思う気持ちです。日頃から何事にも「感謝」できる心もちを持ち、人から何かをしてもらったら「ありがとう」と素直な言葉が出せると、自分も周囲も幸せにできるのではないのでしょうか。和附特の子ども達が、周囲の方々に「感謝」の気持ちを伝えながら、校歌にもあるように、より一層「われらは駆ける はつらつと」、「われらは鍛える たくましく」、「われらは励む たゆみなく」進むようになればと思います。

最後に、去る1月21日(土)の本校研究発表会では、県内特別支援学校や小・中学校はもとより、北は秋田県、南は佐賀県からお越しいただき、総勢200名を超す参加を得て、盛大に開催することができました。今回の研究発表会では、「教科学習」を研究の柱として、子どもの「学び続ける力」を大切にしながら、「伝え合い学び合う」様子をご覧いただきました。研究実践活動の更なる充実に向け、引き続き御助言等くだされば幸いに存じます。

副校長 井川 勝利

## ◆保護者へのお知らせ

- ・2月5日(日)は、日曜参観日です。13時20分から14時10分(小学部は14時05分)の参観時間となります。ぜひ、家族おそろいでお越しください。
- ・2月10日(金)～15日(水)まで、和歌山県立情報交流センターBigU(田辺市)にて『第14回和歌山かがやき展』が開催されます。和歌山県内の小・中学校の特別支援学級や県立盲・ろう・特別支援学校に在籍する児童生徒の作品が多数展示されます。本校も出展します。機会があれば、ぜひお立ち寄りください。
- ・2月10日(金)～16日(木)まで、和歌山大学生涯学習センター(和歌山市高松)にて、高等部選択芸術の書道選択生徒の作品展があります。是非、ご覧ください。

## ◆2月の行事予定

2(木) 熊野古道ウォーク(高S) 現場実習(中3)	16(木) 卒業を祝う会(高)
3(金) 新入生(高S) 医学面接 現場実習(中3)	20(月) 漢字の博士試験
5(日) 日曜参観	21(火) 卒業式式場(体育館)準備
6(月) 振替休業	23(木) お別れ遠足(小)
7(火)(育) 広報部会	24(金) 交流給食(小・高)、お別れ遠足(中)
9(木) 卒業旅行(高3) 魚料理体験授業(高1)	27(月) 個人懇談 13:30 下校
10(金)(育) 役員会	(育) 運営委員会
12(日) 同窓会ボウリング	28(火) 個人懇談 13:30 下校
13(月) 音楽発表会	
14(火)(育) 高等部会	



## ◆2月の保健行事

体重測定・・・1日(水)小中学部、3日(金)高等部Sコース、5日(日)高等部Fコース  
3月分の体重測定・・・2月27日(月)高等部Fコース、28日(火)高等部Sコース

